

第3学年2組 美術 学習指導案
題材名：情報を伝えるピクトグラム

男子17名 女子18名 計35名

指導者 湖山 果林

題材構想について

1. 本質的な問い【何度も問い直され答えが更新され続ける「問い」】
どうしてデザインを学ぶのだろうか。
2. 単元を貫く問い【単元を通して考え深めていく「問い」】
情報を正確に伝えるデザインとはどのようなものだろうか。
3. 個別の問い【単元を構成する授業内で身に付ける知識・技能等】
 - ・ピクトグラムにはどのようなものがあるだろうか。
 - ・ピクトグラムの色、形、配置にはどのような効果があるだろうか。
 - ・よりよく情報が伝わるデザインにするためにはどうしたらよいだろう。

題材について

○ 題材観

本題材は学習指導要領美術第3学年「作品や美術文化などの鑑賞」（「B 鑑賞」(1)ア（ア）、〔共通事項〕（1）アイを受けて設定している。

「ピクトグラム」は、形と色で何らかの注意や情報を伝えることを目的とした「絵文字」「絵言葉」のことである。本題材はインターネットで話題となったビルの案内表示板（ピクトグラム）を題材化したものである。わかりにくい案内表示を提示し、その改善策を考える活動を通して、ピクトグラムの持つ形や色彩の意味を捉えさせることができる題材である。また、「デザインする」ということが良い商品を作るためだけのものではなく、情報伝達の役割を持ち、国や言葉の垣根を超えて人々をつなげる役割を担うことを理解させることができる題材である。

○ 生徒観

事前に美術についてアンケートを実施した。結果は以下のとおりである。

表1 美術の授業についてのアンケート

質問内容	肯定的回答
美術は好きですか。	75%
作品を見て、自分の考えや感じたことを発表することができますか。	42%
美術は日常生活で役に立っていると感じますか。	46%

結果から本学級の生徒は、75%の生徒が美術に対して肯定的な気持ちで授業に臨んでいる。しかし「作品を見て、自分の考えや感じたことを発表することができますか」という質問に対しては肯定的な回答が42%と少ない。また、普段の授業の様子を俯瞰しても、自分の考えや思いを順序立てて整理したり、説明したりすることに課題があると感じられる。

さらに、美術で学習したことを生活に結びつけて考えることについて肯定的な回答が半数を下回っており、美術で得た知識を日常で活用することに課題が見られる。

○ 指導観

生徒観で述べた課題から、身の回りにある美術作品の鑑賞と、学習したことを生活と結びつけて考える必要がある。また、自分の考えた内容や思いを発表する場面を設けたい。そこで指導に当たっては以下のことを行う。

①鑑賞の場面の工夫

誰もが見たことのあるピクトグラムを例に挙げ、情報を伝える役割としてのデザインがあることを理解させる。その上で、形の工夫や作者の意図を感じさせるとともに、ピクトグラムのデザインに興味をもたせる。さらに、色の違う標識を比較させながら提示し、色彩の工夫に着目させる。また海田町にあるピクトグラムを提示し、題材を身近に感じさせる。

②発表の場面の工夫

教えた知識を生かして、実際にどうしたら誰にでも正しく伝わるピクトグラムにできるのかを考える。その際に、「何のために、何を、どう改善したいのか」をワークシートに記入して個人で考察する時間をとる。意見の出にくい生徒には、机間巡視で声掛けを行う。またその内容をグループで共有し、グループで一つの案を構成する。発表し、クラスメイト同士意見を共有することで、考えを深めさせる。

題材の目標

- 情報を伝えるデザインについて知り、形や色彩の要素などから作者の意図や表現の工夫について感じとり、見方や理解を深める。 【知識・技能】
- 生活における美術の働きなどを感じとり、作品などに対する思いや考えを説明し合うなどして、対象の見方や感じ方を広げる。 【思考・判断・表現】
- 主体的に情報を伝えるデザインの洗練された美しさなどを感じ取り、作者の表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める。 【主体的に取り組む態度】

単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・形や色彩、材料、光などの性質や、それらが感情にもたらす効果などを理解している。	・目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	・美術の創造活動の喜びを味わい主体的に作品や美術文化などの鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

題材計画（全3時間）

時間	学習活動	重点	記録	備考
1	・情報を伝えるデザインを鑑賞する。	知	○	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 題材課題：情報を正確に伝えるデザインとはどういうものだろう。 </div>
	・改善策を考え、発表し合う。	思主	○ ○	
2	・学校の中で必要なピクトグラムを考える。 ・制作する	思主	○ ○	・形、色、配置を考え構想を練っている。 [ワークシート] ・色鉛筆を使用し作品を制作している。
3	・完成した作品を鑑賞する。	主	○	

本時の学習

(1) 本時の目標

- 情報を伝えるデザインについて知り、位置情報を伝えるための構想を練ることを通して、作者の意図や表現の工夫などを感じとり、見方を深めることができる。

(2) 本時の評価規準

- 情報を伝えるデザインについて知り、形や色彩の要素などから作者の意図や表現の工夫について感じとり、見方や理解を深める。【知識・技能】
- 生活における美術の働きなどを感じとり、作品などに対する思いや考えを説明し合うなどして、対象の見方や感じ方を広げる。【思考・判断・表現】
- 主体的に情報を伝えるデザインの洗練された美しさなどを感じ取り、作者の表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める。【主体的に取り組む態度】

(3) 本時の学習展開（1時間目／全3時間）

学習活動 ○主な発問 ・予想される生徒の反応	◇指導上の留意事項 ◆「努力を要する」状況と判断した生徒への指導の手立て	◎評価規準〔観点〕 (評価方法)
1 題材の課題を知り、本時のめあてを確認する。 ○情報を伝えるためのデザインがあることを知る。 ○本時のめあてを知る。	◇東京オリンピックを機に、ピクトグラムが日本で発達したことを提示し、デザインが言葉の壁を乗り越えて情報を伝えることができることを実感させる。	
誰にでも正確に伝えることのできるデザインを考え、デザインの見方を深めよう。		
2 ピクトグラムの見方を深める。 ○ピクトグラムを見る際のポイントを知る。 ・ピクトグラムと標識と案内表示の画像を見る。(形、彩色、配置) 3 改善策を考えることで、情報を正確に伝えるデザインについての理解を深める。 ○教わったピクトグラムの見方を生かし、改善策を考える。 ・案内表示を見る。 ・地図を手がかりに、位置関係を把握する。 (ワークシート)	◇東京オリンピック以降のピクトグラムを提示し、形の工夫や作者の意図に着目させる。 ・色を抜いたり違う色にした標識と視覚的に比較させることで、色彩の効果に着目させる。 ・海田町内の案内板などを提示し、配置の効果を感じさせるとともに身近なデザインであることを意識させる。 ◇実際にインターネット上で話題になった案内表示の改善策を考えることを伝え、課題を身近な問題として捉えさせる。 ・施設が記載されていない地図上のどこに位置するのかを確認していくことで、トイレの位置がわかりづらいことを感じさせる。	◎形や色彩、材料、光などの性質や、それらが感情にもたらす効果などを理解している。 【知識・技能】 (ワークシート) ◎美術の創造活動の喜びを味わい主体的に作品や美術文化などの鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。【主体的に取り組む態度】(ワークシート・発表)

<p>学習活動</p> <p>○主な発問</p> <p>・予想される生徒の反応</p>	<p>◇指導上の留意事項</p> <p>◆「努力を要する」状況と判断した生徒への指導の手立て</p>	<p>◎評価規準〔観点〕</p> <p>(評価方法)</p>
<div data-bbox="263 280 558 548" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="582 280 614 448" style="writing-mode: vertical-rl;">実際の配置図</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人で改善策を考える。 ・グループで話し合う。 <p>○発表し、話し合う。</p> <p>4 振り返る</p> <p>○学びの振り返りを書く。</p>	<div data-bbox="734 257 1061 571" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="1061 246 1093 526" style="writing-mode: vertical-rl;">実際にあった案内表示</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆まずトイレの位置だけ考えるようにさせる。 ・「何のために、何を、どう改善したいのか」 ◆4人のグループを作ること、指示の理解や課題把握ができているか確認させながら学習させる。 ・グループで良いアイデアを1つ作るように指示する。 <p>◇各班から1名ずつ発表させる。</p> <p>◇振り返りカードを記入させる。</p>	<p>◎目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。【思考・判断・表現】(ワークシート)</p>

(4) 板書計画

めあて 誰にでも正確に伝えることのできるデザインを考え、デザインの見方を深めよう。

ピクトグラム 鑑賞のポイント

色	形	配置
---	---	----

高層ビル 案内板問題

どう改善する？

矢印を上 に揃える	同じ方向のものは色をまとめる	地図と同じ配置にする
図同士の間隔をあける	情報を精査する	矢印を下に揃える